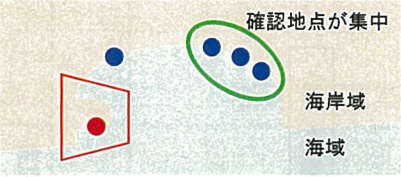
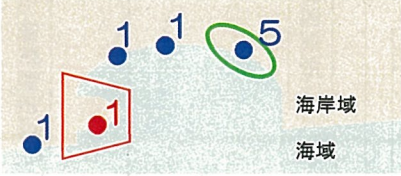

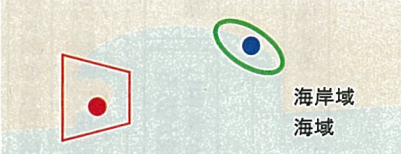
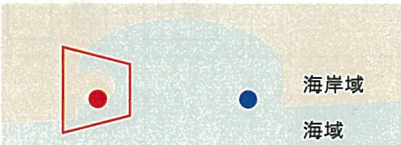


表-3.3.1 底生動物等の移動先候補地点の抽出に係る考え方の概要

移動先候補地点の抽出パターン	模式図
<p>○変更区域外でよく確認される</p> <p>※変更区域外での確認地点数が3地点以上とした。</p>	
<p>A：確認地点が集中している地域から抽出</p> <p>※原則として3地点以上の確認地点が集中している地域から抽出した。</p> <p>※移動個体数が多くなる可能性があるインハマグリについては、移動先の生物相に攪乱を引き起こさないよう、集中して確認されている地域や頻繁に確認されている地点ではなく、確認回数が中程度で、生物相が変更区域内と比較的類似した地点周辺から抽出した。</p>	 <p>凡例 □ 変更区域 ● 変更区域内の確認地点 ● 変更区域外の確認地点 ○ 移動先</p>
<p>B：頻繁に確認される地点から抽出</p> <p>※原則として他の地点に比べて確認回数が4回以上多い地点から抽出した。</p>	 <p>図中の数字は確認回数を示す。</p>
<p>○集中して確認される地域や頻繁に確認される地点がない</p> <p>※上記A、Bに該当する地域や地点がない。</p>	
<p>C：生物相の類似性解析の結果、生物相が類似すると考えられた地点から抽出</p>	 <p>図中の数字は確認回数を示す。</p>
<p>D：生息環境が合致する地点から抽出</p> <p>※生物相の類似性解析では類似地点がない場合、生態情報に基づき、生息環境が合致する地点から抽出した。</p>	
<p>○変更区域外であまり確認されない</p> <p>※変更区域外での確認地点数が2地点以下とした。</p>	
<p>E：生息環境が合致する地点から抽出</p> <p>※確認地点のうち、生態情報に基づく生息環境が合致する地点から抽出した。</p>	
<p>F：生息環境が合致する地点を確認地点以外から抽出</p> <p>※確認地点には生態情報に基づく生息環境が合致する地点がないため、確認地点以外から合致する地点を抽出した。</p>	

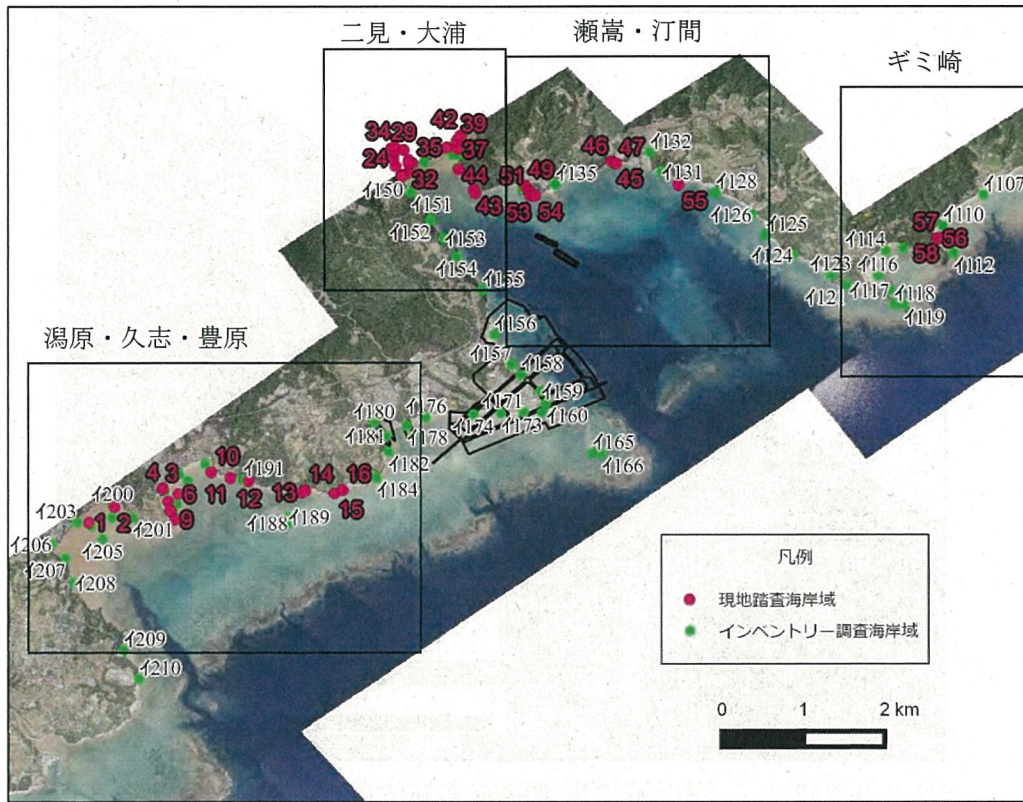


図-3.3.2(1) 海岸域の現地踏査実施位置 (全域)

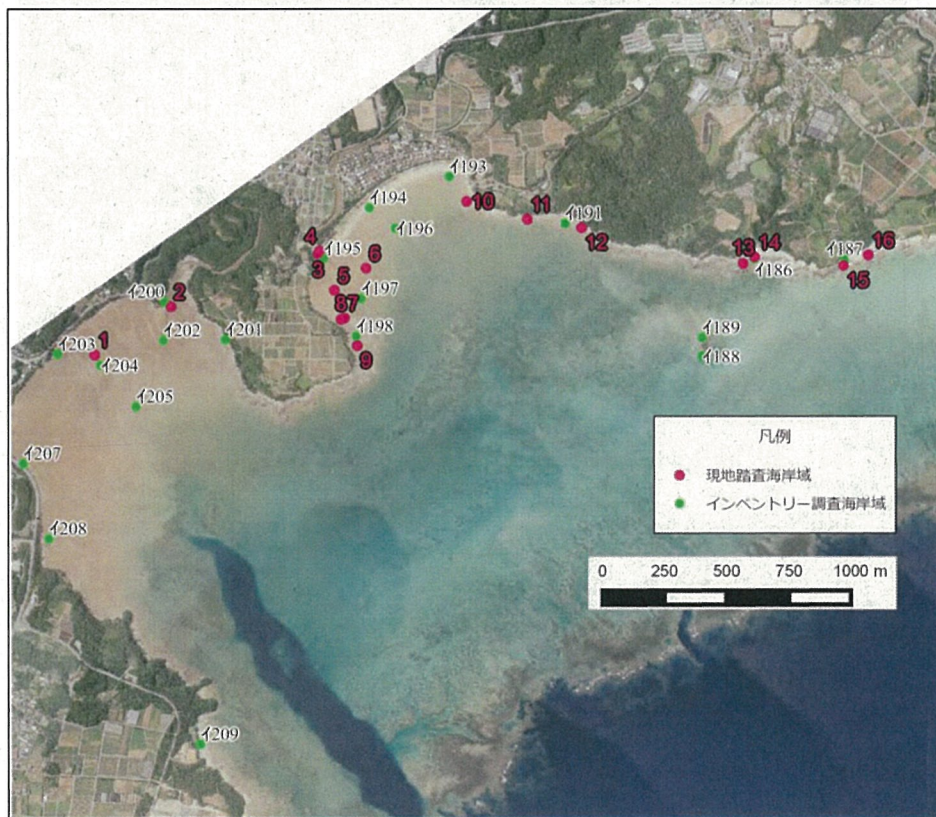


図-3.3.2(2) 海岸域の現地踏査実施位置 (渦原・久志・豊原地先)

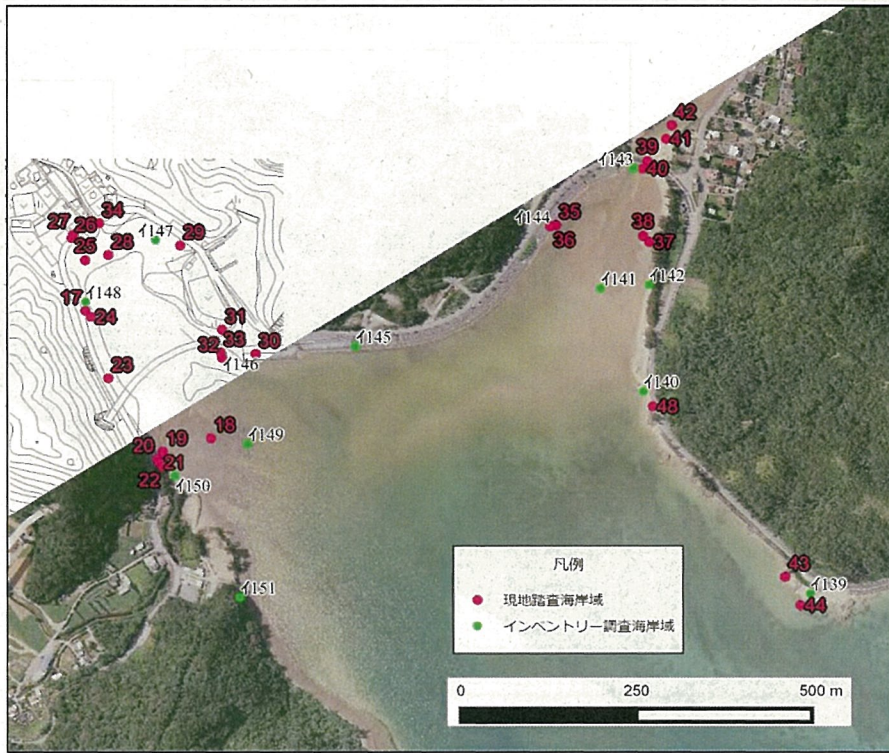


図-3.3.2(3) 海岸域の現地踏査実施位置 (二見・大浦地先)

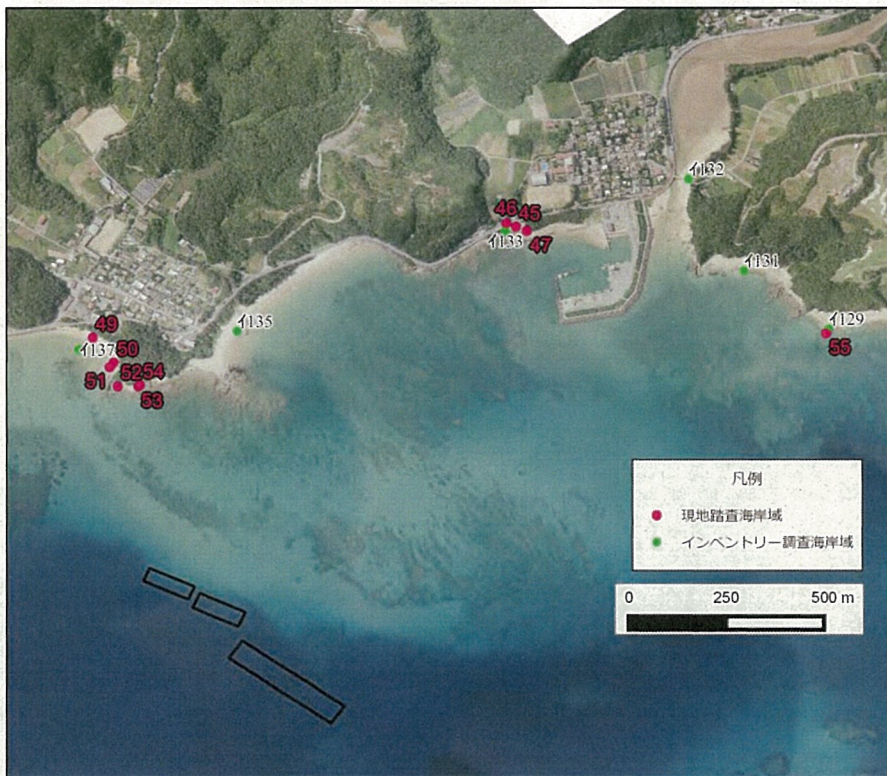


図-3.3.2(4) 海岸域の現地踏査実施位置 (瀬嵩・汀間地先)



図-3.3.2(5) 海岸域の現地踏査実施位置 (ギミ崎地先)



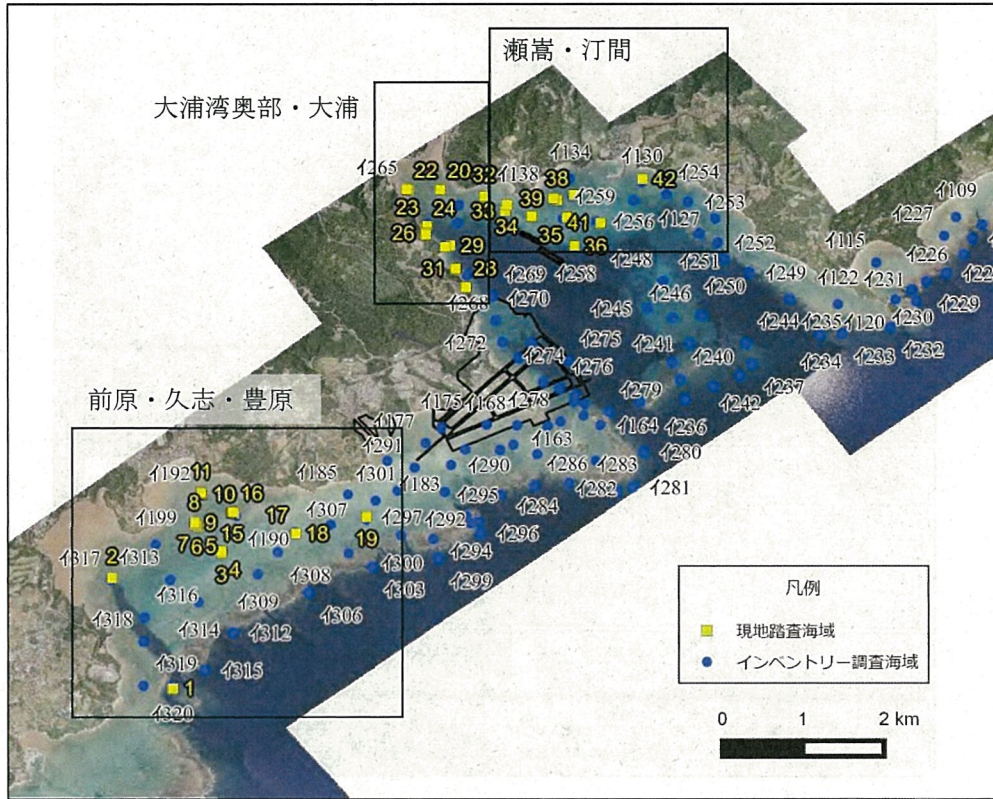


図-3.3.3(1) 海域の現地踏査実施位置 (全域)

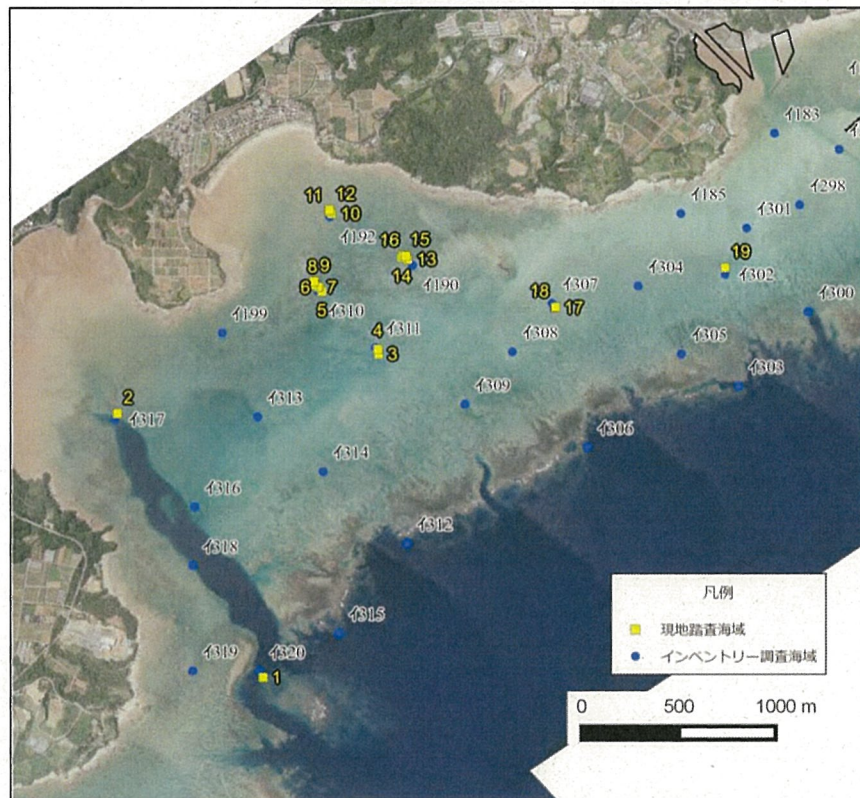


図-3.3.3(2) 海域の現地踏査実施位置 (前原・久志・豊原地先)